

お知らせ

岡山県古代吉備文化財センター	
担当者	総括副参事 米田克彦 副参事 和田 剛
電話番号	086-293-3211 080-1926-7537

岡山県古代吉備文化財センター開所40周年を記念して テーマ展「吉備から岡山へー最新の発掘調査成果からー」を開催します

岡山県古代吉備文化財センターは、開所40周年を記念して、テーマ展「吉備から岡山へー最新の発掘調査成果からー」を岡山県立博物館にて、6月20日（木）から7月21日（日）まで開催します。

今回のテーマ展では、岡山県古代吉備文化財センターの40年間にわたる発掘調査成果のなかから、神明遺跡（総社市）から出土した銅鐸や、こうもり塚古墳（総社市）から出土した単鳳環頭大刀柄頭など、近年の発掘調査で見つかった出土品を展示し、人々の暮らしやまつり、墓や城などの特徴に迫り、出土品から見える地域の歴史についてご紹介します。

また、7月6日（土）には岡山県古代吉備文化財センター職員による展示解説、7月13日（土）、14日（日）にはジュニア解説員による展示解説を行います。

記

1 開催日時

令和6年6月20日（木）～7月21日（日） 午前9時～午後6時
（6月24日、7月1・8・16日は休館日）

2 場 所

岡山県立博物館（岡山市北区後楽園1-5）

3 主 催

岡山県古代吉備文化財センター・岡山県立博物館

4 主な展示品

神明遺跡（総社市）	銅鐸（県指定重要文化財）
城殿山遺跡（浅口市）	勾玉・小玉
こうもり塚古墳（総社市）	単鳳環頭大刀柄頭
桑山南古墳群（津山市）	陶棺
南山城跡（倉敷市）	石硯、切羽

5 展示解説

7月6日(土) 午後4時頃～ 古代吉備文化財センター職員による展示解説

7月13日(土)、14日(日) 午後2～3時 ジュニア解説員による展示解説

6 問合せ先

岡山県古代吉備文化財センター 086-293-3211

チラシ(表)

岡山県古代吉備文化財センター 開所40周年記念
「テーマ展示」
最新の発掘調査成果から
吉備から岡山へ
令和6年
6月20日(木)～7月21日(日)
会場 岡山県立博物館(岡山市北区後楽園1-5)
主催 岡山県古代吉備文化財センター・岡山県立博物館
主な遺跡と展示遺物
【こうもり塚古墳】(総社市) 単鳳環頭大刀柄頭
【南山城跡】(倉敷市) 石硯、切羽
【桑山南1号墳】(津山市) 陶棺
【城殿山遺跡】(総社市) 勾玉・小玉
問い合わせ 岡山県古代吉備文化財センター TEL 086-293-3211 F AX 086-293-0142

(裏)

岡山県古代吉備文化財センター 開所40周年記念
「テーマ展示」
最新の発掘調査成果から
吉備から岡山へ
岡山県はかつて吉備と呼ばれ、県内には21,253か所(令和3年度文化庁調べ)もの遺跡が残されています。岡山県古代吉備文化財センターは県内における埋蔵文化財の保護・活用のための中核機関で、この40年間で436か所において発掘調査を実施してきました。
今回のテーマ展示では、近年に発掘調査した遺跡や出土品を取り上げ、そこから見える人々の暮らしやまつり、墓や城、近世土木遺産の特徴について解説します。あわせて吉備から岡山への歴史的变化についてご紹介します。
主な遺跡と展示遺物
【神門遺跡】(総社市) 銅鐻(岡山県重要文化財)
【城殿山遺跡】(総社市) 勾玉・小玉
【こうもり塚古墳】(総社市) 単鳳環頭大刀柄頭
【桑山南1号墳】(津山市) 陶棺
【南山城跡】(倉敷市) 石硯、切羽
【桑山南1号墳】(津山市) 陶棺
展示解説 ●職員による展示解説 7月6日(土) 午後4時～
●ジュニア解説員による展示解説 7月13日(土)・14日(日) 午後2時～3時
県内の中高生が展示品の解説を行います。
【宮庭川一丁の長手及び石磨跡】(岡山市) 【こうもり塚古墳】柄頭式法室・石棺 【マキサヤ遺跡】(津山市) 縄文土器
岡山県古代吉備文化財センター 岡山県立博物館
会場 岡山県立博物館(岡山市北区後楽園1-5)
アクセス 徒歩 約30分
総社車庫 【桑山行】(約5分)「坂下」下車、徒歩約15分
バス 岡山県立博物館(岡山市)のバス 岡崎バス(約20分)
「後楽園」下車すぐ
駐車場 約100台
お車でのお越しの場合は、山陽道・岡山ICより15分後楽園駐車場をご利用ください。
(岡崎ICより約10分)